

横浜公園プールで全体研修会開催



株式会社オーエンスは7月9日からのプール開きに備え、横浜市消防局港北消防署の協力を得て7月3日(日)、菊名池公園プールで救命講習会を実施しました。研修会では横浜市11ヶ所の公園プールの運営スタッフ約100名が一次救命法を受講した後、コンプライアンスと接遇マナー、障害者への対応等の説明を受けました。

救命講習の講師を務めた篠原消防出張所の相澤所長から「皆さんCPR(心肺蘇生法)は上手くできていました。また、夏場は熱中症にも注意が必要です。皆さん自身の体調管理に注意して監視業務をしてください」と講評をいただきました。

講習会の最後に株式会社オーエンスのプール統括・加藤大悟部長は「今年も市内11ヶ所のプールに延べ8万人の来場者が予想されます。お客様に安全に楽しんでもらえるように集中して監視してください。仕事に慣れ、人に慣れる後半になると気が緩みますので注意してください」と注意喚起をしました。

今年は6月末に梅雨明けし猛暑日が続きました。各プールではコロナ対策も講じたうえで、細心の注意を払い開場準備を進めています。